

4月の反省と5月の重点

家庭訪問、ゴールデンウィーク、資源回収も無事に終わり、ようやく学校も落ち着いて日常活動に専念できるようになりました。

さて、本年度は、重点を4つ設定して取り組んでいます。4月の成果と問題点、5月の重点（取り組んでいること）を紹介します。

重点項目	4月の反省（上段）と5月の重点（下段）
学力の向上	<p>学習用具や3分前着席などの学習習慣が定着した。 挨拶や返事などの基本的なことが習慣になった。 実力テスト等の学力の差が大きい。</p> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ・宿題の提出物忘れ「0」 ・学習計画ノートへの宿題・持ち物の記入の見届け ・ノート展（良いノートの紹介）
ライフスタイルの確立	<p>生活チェックで、自分の生活習慣の課題がわかった。 給食後の歯磨きの意味がわかり、習慣になった。 家庭学習が習慣になっていない子がまだいる。</p> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ・歯科健康診断の結果をもとに、自分の生活習慣を見直し、自主的に改善できるようにする。 ・1日3回の歯磨きの徹底、歯科検診結果の個別指導、生活チェック、歯の標語
望ましい生き方へのあこがれ	<p>ブックトークで生き方に関わる本を紹介してもらった 総合学習のオリエンテーションで、自分の追究テーマが決まり、調べ学習が始まった。</p> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ・朝や配膳時を利用した伝記等の読書。 ・道徳や総合学習でいろいろな人の生き方を学ぶ。
共生や人権感覚の高揚	<p>気持ちの良い挨拶ができるようになった。 自分の係や当番活動に意欲的に取り組んでいる。 仲間の気持ちを考えていない言動がみられた。</p> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ・基本的なマナーやルールを守る。 ・研修旅行の取り組みや委員会活動・係活動に目的と意欲を持って取り組むことができる。

太鼓学習スタート！

吉良中学校を感動の渦に巻き込め



どんな思いで太鼓を保存しているかを学ぶ

今年も1年生の太鼓学習が始まりました。

昨年は、吉良町の教育長さんや吉良中学校の校長先生が、思わず「すごい」とつぶやいた上中太鼓。

今年も、人数が11人と少ないけれども、やる気は満々。まだまだ気迫は十分ではないけれど、練習を重ねるたびにたくましく、そして頼もしくなっていくのが、本校生徒の伝統、良いところ。

今年も大いに期待できそうです。

資源回収・愛校作業、お疲れ様でした

ボランティアの皆さん有難うございました



学校周辺が美しくなる分、心も美しくなる



収益金は宿泊研修や部活動等に使われます

天候にも恵まれ、予定以上の成果があがりました。

特に、愛校作業では、ボランティアとして、安藤光男さん、小倉英敏さん、高井良三さん、伊藤賢介さん、大島健二さん、高山春久さん、堀井敏夫さん、伊藤清さんに助けをいただきました。また、観光協会より補助もいただきました。有難うございました。

漆原自治会より、タオルをたくさん寄付していただきました。大切に使用させていただきます。